

教室名：名水っ子放課後子ども教室

連絡先：延岡市教育委員会 社会教育課
 電話：0982-22-7032
 FAX：0982-33-6874

1 実施状況

| | | | |
|---|--------------------------------------|----------------|--------------|
| 主な活動場所 | 名水小学校図書室・体育館 余裕教室・運動場 | 対象学校 | 延岡市立名水小学校 |
| 開設時間・ 年回数等 | 毎週 月～金曜 年(191回) 放課後～17時(冬期16時30分) | 対象学年 平均参加人数 | 1～6年生 21人 |
| ○コーディネーター(1)人 ○安全管理員(10)人 ○学習アドバイザー(0)人 | | | |

2 年間の取組

| 月 | 主な活動 | 活動内容等 |
|----|---------------------|---|
| 4 | ・開級式 | ・36名の子ども達を迎え、5年目がスタートした。 |
| 5 | ・避難訓練(地震・津波) | ・学校が実施した避難訓練に安全管理員も参加して、避難方法や避難経路を確認した。 |
| 6 | ・太鼓でばんば ・不審者対策講習 | ・地区の祭りでたたく太鼓を安全管理員さんに教えてもらい練習した。 |
| 7 | ・水でっぽう作り ・七夕飾り | ・竹で水でっぽうを作り遊んだ。 |
| 8 | | |
| 9 | ・リムころがし | ・初めは難しかったが練習するうちに上手になって歓声が聞こえるようになった。 |
| 10 | ・はちみつクッキー作り | ・はちみつ入り生地をホットプレートで焼いた。 |
| 11 | ・親子体験活動 「鯛名を歩こう」 | ・校区内の鯛名地区をウォークラリーで探索した。 |
| 12 | ・クリスマス会 | ・子どもたちで計画し、学年ごとに歌や劇を発表した。 |
| 1 | ・たこあげ ・避難訓練(火災) | ・凧に絵を描き、大凧作りにもチャレンジした。 |
| 2 | ・レクリエーション | ・講師を招き、ゲームやクイズをして楽しんだ。 |
| 3 | ・6年生を送る会 | ・5年生を中心に計画を立て、6年生とのお別れ会をした。 |

その他の活動

サッカー

ドッジボール

バドミントン

縄跳び

鬼ごっこ

ブロック

折り紙

絵描き

ぬり絵

紙ひこうき作り

オセロ

トランプ

ウノ

かるた

ドミノ

将棋

3 特色のある取組の紹介

① 「親子体験活動・鯛名を歩こう！」



【ここがイチオシ・教室自慢！】

- ・ 親子体験活動を通し地元を散策し地域への関心を高め、愛着心を育てる。

○ 活動内容

(平日の活動)

- ・ 受付後、30分間学習し、好きな遊びをする（サッカー、バドミントン、トランプ等）
- ・ 月1回、全学年で体験活動を実施している。
- ・ 学校で実施される地震・津波・火災の避難訓練に参加し、災害発生時に学校と連携がとれるよう、防災の知識を学んだ。また、不審者対策の心構えの講習も受けた。

(休日の活動)

- ・ 年に1回、親子体験活動を実施。
「おだいっさん」「荒神さん」「おこしんさん」「猿田彦大神」「水神さん」を回るウォークラリーを行い、自然を感じながらお参りの仕方や地域の方の昔話を聞き、ゲームやクイズを楽しんだ。



【親子体験活動「鯛名を歩こう」のようす】

○ 事業を実施して（参加者等の声）

- ・ 放課後もお友達と遊べてうれしい（子どもの声）
- ・ 親子体験に参加しておだいっさんや水神さんなどの参り方がわかった。ウォークラリーで優勝してうれしかった。（子どもの声）
- ・ 家ではできない体験をさせてもらったり、親でも知らなかった地域の事を教わったりしてありがたい。（保護者の声）
- ・ 校区内会議を軸に安全管理員さんの情報提供・共通理解がバッチリできている。子ども達の生き生きした自主的な姿も見られ、成果が上がっている。（学校の声）
- ・ 子ども達の成長を間近で感じられる。（安全管理員の声）
- ・ 教室以外で会ったときにもあいさつや話ができる。（安全管理員の声）

4 次年度へ向けて

- 地域の回覧板を利用して「放課後子ども教室たより」を発信し、地域への周知、理解と体験活動・ボランティア活動への参加、協力を促す。
- 地域の夏祭りに放課後子ども教室として、積極的に参加する。
- 他の教室への見学や情報交換、研修を行い活動内容の充実と指導力の向上を図る。